

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年1月12日 No. 43 文責：佐野紳二

「初夢」ってどんな夢？

先日、ホームページで紹介した6年生のカウントダウンカレンダー。最初の1ページ目には、いわゆる「一富士二鷹三茄子」が描かれていました。作者の〇〇さん曰く、「いい初夢を見られなかった人も、このカレンダーを見てハッピーな気持ちで3学期のスタートが切れるように」ということでこの絵にしたそうです。(おおよそこんなニュアンスだったと思いますが、本人の言葉通りではありません)「〇〇さんらしい、とても素晴らしいアイデアだなあ〜」と感心するとともに、初夢のことが気になったので、ちょっと調べてみました。今日は「初夢」について、ちょっとお付き合いください。



初夢って、いつ見る夢のこと？

初夢について辞書で調べてみると、次のように書かれていました。

【初夢】 元日の夜に見る夢。また、正月二日の夜に見る夢。古くは、節分の夜から立春の明け方に見る夢。 (広辞苑より)

江戸時代には上の2つに加えて、「大晦日から元日」という説もあり、諸説様々なようです。江戸時代後期には「2日から3日」が主流だったそうですが、明治の改暦後から現代にいたるまでは「元日から2日」とする人が多くなったようです。

また、広辞苑には初夢という言葉がいつから使われ始めたかについても書かれていました。それによると、初夢という言葉が最初に文献に登場するのは、平安時代末期から鎌倉時代に西行法師が作った『山家集』という和歌集で、その中にある「年暮れぬ 春来べしとは 思ひ寝に まさしく見えて かなふ初夢」という歌が初夢という言葉の由来になっているそうです。この歌の現代訳は、「今年も一年が暮れた。穏やかな春が来るに違いないと、そんな気持ちで眠ると思ったとおりの世の中になっている。そんな初夢を見た」という感じになるそうです。平安時代末期から鎌倉時代と言えば、平家の世の中が源氏の統治に移り変わる時期ですから、きっと戦乱の続く世の中だったのでしょう。そんな中で、「平和な年が来ますように…」というのが西行法師の、そしてこの時代の人々の一番の願いだったのでしょうかね。

一富士二鷹三茄子

初夢を見ると縁起が良いものを表すことわざに「一富士二鷹三茄子」があります。これは江戸時代のはじめから使われているようで、この3つが使われるようになった理由は、やはり諸説あるようです。

- ①徳川家ゆかりの地である駿河国での高いものの順。富士山，愛鷹山，初物のなすの値段。
- ②富士山，鷹狩り，初物のなすを徳川家康が好んだことから。
- ③富士は日本一の山，鷹は賢くて強い鳥，なすは事を「成す」
- ④富士は「無事」，鷹は「高い」，なすは事を「成す」という掛け言葉

なるほど…という感じですが、「初夢にこれらのものが出てきた」という人はどれくらいいるのでしょうか。私はたぶん一度も見たことがないので、「出てきたことあるよ！」という方は是非情報をお寄せください。

三茄子…の続きがある？

「一富士二鷹三茄子」には続きがあるという話を聞いたことがあります。これは地方により諸説あるようなので、あまりはっきりとしたことは言えないようです。代表的なものは、

四扇（しおうぎ・しせん）、五煙草（ごたばこ）、六座頭（ろくざとう）

というものでしょうか。扇は何となくめでたい感じがします。煙草は「上に上がっていく煙が運氣上昇」を表し、座頭（座頭市の座頭です）は「毛がない＝怪我ない」ということらしいですね。ちなみに、さらに続きがあるという説もあり（後から付け足したもののようですが…）「七丁髷（ちょんまげ）、八薔薇（ばら）、九歌舞伎（かぶき）」なんて言うそうです。

私は夢をほとんど覚えていない人間なので、今年になってからまだ「こんな夢を見た」というはっきりとした記憶がないのですか、みなさんはいかがでしょう？

初夢に使われている「夢」という言葉にもいろいろな意味があります。夜に見る「夢」はともかく、年の初めに一人一人が自分自身の夢（＝将来実現したい願い。理想）をしつかり思い描き、そこに向かって一歩ずつ着実に歩いていく、そんな1年にしたいですね。

（なんて、無理矢理にまとめてみました）



書きぞめ大会・本番

学校では12月のはじめから練習を始め、冬休み中には各家庭でも取組をしていただいた書きぞめ大会の本番が、今週、各学級で行われました。どの学級でもピンと張りつめた空気の中、真剣なまなざしで鉛筆や筆を走らせている子どもたちの姿は、とても凛々しく感じました。今週中には各学級で校内審査を行い、支部入選の作品を持ち寄って中巨摩の審査が行われます。来週中には今年の県特選・支部入選・校内入選の作品が決まる予定です。



特別な給食をいただきました

本校では1月7日に始業式を行い、11日から3学期の給食がスタートしましたが、多くの学校は11日に始業式を行い、給食開始は今日、12日でした。1月の献立表を見ると、楡形北小の給食を作ってくださっている南部学校給食センターでこの日に給食があったのは本校だけ（！）でした。食数が少ないからでしょうか、この日はスパゲッティナポリタン（中心まで加熱するのが難しいためか、普段はなかなか味わえないメニュー）をいただくことができました。給食センターの先生方、調理員のみなさん、本校だけのために一足早い給食をありがとうございました。

